

令和8年度入学試験問題（帰国生徒特別選抜）

小論文

人文社会学部 人間社会学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。
6. 解答する際の字体は楷書とし、ていねいに書くこと。

問 題

次の文章を読み, 平和についての現実主義と構成主義の考え方をまとめ, それに対するあなた自身の考えを 1000 字以上 1200 字以内で論じなさい。

非公開

非公開

(松元雅和 (2013). 「平和主義とは何か」 中央公論新社, 154～160 ページ, 抜粋・一部改変)

令和8年度入学試験問題（帰国生徒特別選抜）

小論文

人文社会学部 人間社会学科

出題の意図

人間社会学科では、人間社会に関する専門的な知と幅広い学際的な知をもとに、個人の尊厳を保ち、自由・公平に、安心・安全に生きることができる社会を形成することができる人材を養成することを目指している。

この問題で評価対象とする能力は、人間社会学科のアドミッション・ポリシーが求めている、思考力、判断力、表現力である。

この問題では、松元雅和氏の『平和主義とは何か』という著作の一部を用いる。そこでは、戦争と平和の関係が現実主義と構成主義の考え方から説かれている。

問題では、現実主義と構成主義の考え方をまとめ、それに対する自らの見解を論述させることで、思考力と判断力と表現力を評価する。